

3. 5. 22 (土)

## 試 験 問 題

## 〔一 般 教 養〕

問 題 数 その1 40題

その2 30題

試験時間 3 時間20分

解 答 数 その1のNo.1～No.30については、隨意に20問を選び解答、  
それ以外（その1のNo.31以降及びその2）は全問解答。

## 1 受 験 心 得

- (1) 指示があるまで開いてはいけません。
- (2) 示された解答数以上解答した場合は、1問につき正答1問が減じられます。
- (3) 問題の内容に関する質問にはいっさい回答しません。
- (4) 試験時間中はすべて係員の指示に従ってください。
- (5) 計算等は余白を利用して下さい。計算機、定規、分度器、コンパス等の使用は認めません。
- (6) 携帯電話等の電源を切り、カバン等にしまってください。
- (7) 試験終了後、試験問題及び解答用紙は、机の上に置き退席してください。
- (8) 試験問題の持ち帰りは出来ません。

## 2 記 入 要 領

☆ 解答用紙の注意事項をよく読んで次の要領で記入してください。

- (1) 解答用紙の記入は鉛筆又はシャープペンシル (HB以上の濃さのもの) を使用してください。
  - (2) 「地本名」は受験番号の県名等に「地本」と付して記入してください。(例：東京地本)
  - (3) 「地本コード」欄は対応するマーク欄を塗りつぶしてください。
  - (4) 「受験番号」欄は上部に受験番号を記入し、対応するマーク欄を塗りつぶしてください。
  - (5) 「部内外区分」欄は該当するマーク欄を塗りつぶしてください。
  - (6) 「大学別専攻区分」欄は該当するマーク欄を塗りつぶしてください。
- 院卒者試験の受験者は「その他」欄を塗りつぶしてください。
- (7) 「希望区分」欄は希望する試験区分を選択し欄内上部に記入し、対応するマーク欄を塗りつぶしてください。

## [そ の 1]

No.1～No.30 については 20問解答  
No.31～No.40 は全問解答

No. 1 幕末から明治維新に関する次の記述のうち、妥当なもののはどれか。

1. 1868年、徳川慶喜を擁する旧幕府軍は、大阪城から京都に進撃したが、戊辰戦争で新政府軍に敗れ、慶喜は江戸へ逃れた。
2. 版籍奉還とは、藩主が領地・領民を新政府に渡すことで、新政府が全国の支配権を形式上その手におさめたことをいう。
3. のちに藩閥政府と呼ばれる新政府内で実権を握ったのは、薩長の2藩出身の若き実力者であった。
4. 1873年に新設された内務省は、殖産興業や地方行政などに当たったほか、全国の警察組織を統轄した。
5. 1881年に完了した地租改正の要点は、課税の基準を収穫高に統一し、物納を金納に改め、土地の利用者を納税者とすることであった。

No. 2 戦後の高度成長期に関する次の記述のうち、妥当なもののはどれか。

1. 1960年に成立した池田勇人内閣は、「所得倍増」をスローガンに、高度成長をさらに促進する経済政策を開拓した。
2. 田中角栄内閣は、1968年に小笠原諸島の返還を実現し、翌年、米国の大統領との会談で沖縄返還に合意した。
3. 戦後、ドッジ=ラインと呼ばれる経済政策で不況に陥っていたが、1950年に勃発したベトナム戦争により軍需特需が起り、日本経済は活気を取り戻した。
4. 1955～57年には「いざなぎ景気」と呼ばれる大型景気を迎え、年平均10%前後の経済成長をとげた。
5. 復興から技術革新の時代へと変化し、1970年度の『国民生活白書』には、「もはや戦後ではない」と記された。

No. 3 アメリカ合衆国の歴史に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. ナポレオン治下のフランスとイギリスの戦争に対しては、アメリカは当初中立を維持していたが、フランスが海上封鎖で通商を妨害したため、1812年、アメリカ=フランス戦争がおこった。
2. 第5代大統領のモンローは、ラテンアメリカ諸国との独立を支持するため、ヨーロッパ諸国のアメリカ大陸への干渉に反対し、アメリカもヨーロッパに干渉しない相互不干渉を表明するモンロー教書を1823年に発表した。
3. 1845年、テキサスを併合すると、それに反対するブラジルとの対立が激化し、アメリカ=ブラジル戦争が勃発した。
4. 1848年には、フロリダで金鉱が発見され、世界中から多数の人々が到来するようになった。この現象をゴールドラッシュという。
5. 1861年、奴隸制をめぐり南北戦争が勃発。グラント将軍の率いる北軍は、1863年ミズーリの戦いで勝利をおさめて以降優勢となり、南部の首都ワシントンが陥落して南軍は降伏し、合衆国は再統一された。

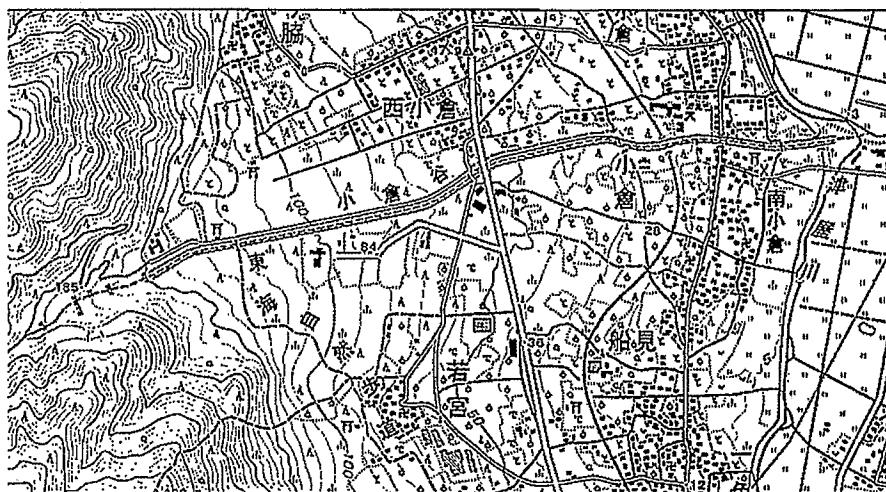
No. 4 中国清代の歴史に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 18世紀後半、広州の対外貿易の大半を占めていたイギリスは、輸入超過の結果、大量の銀が中国に流出していたことを打開するため、中国の茶・イギリスの綿製品・ロシアのアヘンを流通させる三角貿易を始めた。
2. アヘン戦争でイギリス海軍に敗れた清は、1842年に望厦条約を結び、香港島の割譲、5港の開港、公行の廢止、賠償金の支払いなどを認めた。
3. 戦後の交易でも欧米諸国が期待したほどの利益を得られなかつたため、イギリスはフランスに呼び掛けて共同出兵を行い、アロー戦争をおこした。1860年には南京条約を結び、清はイギリスに九龍半島南部を割譲した。
4. アヘン戦争後、民衆のあいだでは結社をつくって生活をまもろうとする動きが高まった。その中で最大のものが、李鴻章を指導者としておこった太平天国である。
5. 太平天国軍は、1853年に南京を首都と定め天京と名づけた。また「滅満興漢」を掲げて清朝の打倒をめざし、アヘン吸飲や纏足などの悪習の廃止、土地の均分などの政策を打ち出したが、その後内部争いの混乱などで、太平天国は滅んだ。

No. 5 地図に関する記述として、妥当なものはどれか。

1. 古代ローマの地理学者プトレマイオスは、現存する世界最古の地図である「バビロニアの世界地図」を粘土板に描いた。
2. メルカトル図法は、世界の国別人口密度を表す地図として現在も使用されている。
3. 正距方位図法では、任意の2点間を結ぶ大圏航路が直線で表される。
4. 現在、国土地理院が発行する2万5千分の1地形図は、ユニバーサル横メルカトル図法で表現した実測図である。
5. 国土地理院では、これまでの2万5千分の1地形図にかわる新たな基本図として、デジタルデータをもとにしたカルトグラムの整備を進めている。

No. 6 地形図「養老」に関する記述として、妥当なものはどれか。



1. 主曲線の間隔が50mごとのことで、2万5千分の1の地形図である。
2. 小倉谷が形成した扇状地である。扇央は水利に恵まれているため、ほとんどが果樹園や畑に利用されている。
3. 小倉谷は、等高線や道路や鉄道の形状などから河岸段丘と判断できる。
4. 扇端は湧水するため、集落が立地し、水田も広がっている。
5. 南小倉や船見の集落より、中央部を南北に走る道路の方が建設は古い。

No. 7 地形に関する記述として、妥当なものはどれか。

1. 傾斜が急な山地を流れる河川は、侵食力や運搬力が大きく、山地は河川によって深く刻まれU字谷が形成される。
2. 自然堤防とは、河道の近くで、洪水時に水といっしょにあふれ出した砂が堆積して形成された微高地である。自然堤防の背後は、水はけの悪い後背湿地となる。
3. 河口近くでは、河川の流れが減速して運搬してきた砂泥を堆積し、低平な三角江（エスチュアリ）を形成する。
4. 完新世の地層が堆積し、現在も形成中の平野を沖積平野という。安定陸塊に広がる卓状地や楯状地なども該当する。
5. 平野部を流れる河川が大きく蛇行すると、洪水時の氾濫により流路が短縮され、それまでの河川は放棄されてラグーン（潟湖）とよばれる湖沼を生じる。

No. 8 古代ギリシアの思想家に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. プロタゴラスの「人間は万物の尺度である」という言葉は、主観主義、相対主義の考え方をあらわしている。
2. プラトンの言う「無知の知」とは、無知を自覚するがゆえに知を求めるという、人間にとつての知の原点としての積極的な意味をもっている。
3. ソクラテスは、普遍的なものは目や耳などを通じた感覚ではなく、思考能力としての理性によってとらえられるとし、その普遍的なものをイデアとよんだ。
4. エピクロスを創始者とするストア派の人々は、「自然にしたがって生きる」ことが人生の目的であると主張し、徳が唯一の善であると考えた。
5. ゼノンは、人間の形相を魂ととらえ、「動物のうちで人間だけが理性（ロゴス）をもつ」として、人間の本質を理性に求めた。

No. 9 世界の宗教に関する記述として、妥当なものはどれか。

1. キリスト教・ユダヤ教・イスラム教・仏教の四つは、学術上、世界四大宗教とよばれています。
2. イエスは、律法の根本精神を、神への愛と隣人愛として説いた。隣人愛は、神の人間にに対する無償の愛（アガペー）を原型としている。
3. ムハンマドが開いたイスラム教の信者には、五信六行という具体的な信仰や務めが厳しく求められている。
4. ブッダの教えは、八諦・四正道という説き方でまとめられており、煩惱の火が消えたやすらぎの境地を、涅槃寂靜とよんだ。
5. 自然界の諸事物に靈魂・精霊などの存在を認めることを、アナムネーシスという。

No. 10 以下の記述内容をとなえた中国の思想家として、妥当なものはどれか。

人の性は悪にして其の善なる者は偽なり。……然らば則ち人の性に従い人の情に順わば、必ず争奪に出で、犯文乱理に合ひて暴に帰す。故に必将ず師法の化と礼儀の道あり、然る後に辞讓に出で文理に合ひて治に帰す。

1. 孟子
2. 墨子
3. 孔子
4. 荀子
5. 韓非子

No. 11 日本国憲法に定められている衆議院の優越に関する記述として、誤っているものはどれか。

1. 予算案については、衆議院に先議権がある。
2. 条約について、参議院が90日以内に議決しないときは衆議院の議決を優先する。
3. 内閣不信任決議権の権能については、衆議院にのみ認められている。
4. 内閣総理大臣の指名議決について、参議院が10日以内に議決しない場合、衆議院の議決を優先する。
5. 法律案について、参議院が60日以内に議決しないときは、衆議院は参議院がその法律案を否決したものとみなすことができる。

No. 12 地方自治に関する記述の、空欄A～Dに当てはまる語句の組合せとして、妥当なものはどうか。

地方自治の本旨には、[A]と[B]の二つがある。[A]とは、地域住民全体から構成される公的な団体が、国の統制を受けずに地域の行政を行うことであり、[B]とは、地域公共団体の活動が、住民の意思と参加にもとづいておこなわれることをいう。[B]の制度には、特別法に関する住民投票([C])(憲法95条)だけでなく、条例の制定・改廃についての請求([D])、首長・議員・役員の解職請求(リコール)などがある。

A	B	C	D
1. 住民自治	団体自治	レファレンダム	イニシアティブ
2. 住民自治	団体自治	イニシアティブ	情報公開
3. 団体自治	住民自治	イニシアティブ	情報公開
4. 団体自治	住民自治	レファレンダム	イニシアティブ
5. 団体自治	住民自治	イニシアティブ	レファレンダム

No. 13 日本国憲法に規定された基本的人権のうち、「社会権」に分類されるものの組合せとして、妥当なものはどれか。

- A : 学問の自由
- B : 生存権
- C : 居住・移転・職業選択の自由
- D : 教育を受ける権利
- E : 労働権・労働基本権
- F : 言論の自由
- G : 適正手続きの保障

- 1. A、B、F
- 2. A、C、D
- 3. B、D、E
- 4. C、E、G
- 5. D、E、F

No. 14 資本に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 資本とは、過去の生産活動が生み出した生産物のフローであり、1回以上の使用に耐えうる固定資本と、1回限りの市場で消耗する流動資本に分けられる。
2. 商業資本とは、原材料及び労働力を購入・加工して、直接に商品生産を行う資本のことであり、産業革命後、中心的な資本は産業資本から商業資本に移った。
3. 銀行資本とは、資本を産業資本や商業資本に貸し付ける仲立ちをする資本のことであり、19世紀以降、産業・商業の独占資本と融合して資本集團を形成した。
4. 社会資本とは、社会全体の経済活動にとって基礎的に必要な公共性のある資本のことであり、生産に直結する企業などの生産資本を含めて、社会的共通資本ともよばれる。
5. 他人資本とは、企業が銀行などの金融機関から借り入れて調達した資本や、株式などを発行して調達する資本のことであり、企業会計上は負債として表示される。

No. 15 労働に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. ケインズは、現行の賃金水準で働く意志と能力を持った人々が雇用されていない状態を失業と呼び、これを現行の実質賃金を容認しないために起こる自発的失業、誤差や変化による摩擦的失業などの非自発的失業と区別した。
2. 労働市場の二重構造とは、軽労働であるものの低賃金であるために超過需要が生じる労働市場と、重労働であるものの高賃金であるために超過供給が生じる労働市場に、労働市場が二分化することをいう。
3. 労働移動率とは、労働市場においては、就職したり離職したりする労働力の移動があるが、移動者数を常用労働者数で割った値のことであり、一般に、経済状況が好況にあるとき労働移動率は低くなる。
4. 有効求人倍率とは、公共職業安定所における新規学校卒業者を含む一般の有効求職件数を有効求人件数で割った値であり、2009年8月以降は低下傾向にあったが、2020年に入って大きく上昇した。
5. ギグエコノミーとは、インターネットを利用した単発の仕事など短期の仕事の意味であり、個人が雇われずに自由に働くという発想に基づくが、労働法制の適用がないなど健全な経済のしくみを崩壊する危険も内包するとされている。

No. 16 財政および租税に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 公債依存度とは、予算の歳入総額に占める公債金の割合のことである。わが国の公債依存度は、石油危機後の1970年代に急速に低下したが、1980年代後半の好景気では一時的に上昇し、2020年度当初予算では50%台となっている。
2. 国民負担率とは、租税負担率に社会保障負担率を加えたものである。2020年度のわが国の国民負担率は40%台となっており、2017年のアメリカの国民負担率より高いものの、フランスの国民負担率より低い水準となっている。
3. 租税負担率とは、国民所得に対する国税と地方税を合わせた租税収入の割合のことである。近年のわが国の租税負担率は急速な人口の高齢化などを背景にして低下傾向にあり、2020年度の租税負担率は10%台となっている。
4. 直間比率とは、税収に占める直接税と間接税の割合のことである。わが国の国税の直間比率は1955年度には約3対7であったが、その後直接税の比率が増し、1980年代には約5対5となり、2020年度当初予算では約7対3となっている。
5. 法人実効税率とは、法人税、法人事業税および法人住民税の表面上の税率を単純に加算して求めた税率であり、2019年1月現在のわが国の法人実効税率はアメリカやイギリスより低いものの、フランスより高い。

No. 17 厚生労働省が2021年2月に発表した、2020年のわが国の人団動態統計速報値に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 死亡数は、139万人弱で前年比0.7%増となった。この要因は新型コロナウイルスによるものと見込まれている。
2. 出生数は、872,683人で、過去3番目に低い数値となった。
3. 出生数から死亡数を減じた自然増減数は、前年（2019年）から約16,000人増加した。
4. 婚姻件数の減少率は、新型コロナウイルスの影響にもかかわらず、前年比2%の減少にとどまった。
5. 人口動態統計の調査対象には、日本在住の外国人や外国在住の日本人も含まれている。

No. 18 脱炭素社会に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 2020年10月26日の臨時国会の所信表明演説において、菅義偉内閣総理大臣は、「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言した。
2. 「排出を全体としてゼロにする」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量を完全にゼロにする、という意味である。
3. 「カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」は、内閣府を中心に関係省庁が連携して行われている「成長戦略会議」において報告された。
4. 経産省の試算によれば、グリーン成長戦略による経済効果は、2030年で年額90億円、2050年で年額190億円程度の経済効果が見込まれている。
5. 経産省の計画によると、電力部門の脱炭素化の施策として、再生エネルギーを最大限活用することとし、原子力については、2040年までに廃炉にすることが明記されている。

No. 19 2021年度予算案に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 一般会計の総額は106兆6097億円で、20年連続で過去最大を更新した。
2. デジタル化の司令塔となるデジタル庁は、2022年9月に発足予定で、情報システム整備に5,000億円規模を措置している。
3. コロナによる社会情勢の変化を踏まえ、公立小学校の1学級あたりの上限人数を2025年度までに35人に引き下げるとなっている。
4. 税収見積もりは、コロナ禍で経済活動が厳しいこともあって30年ぶりに減少。2020年度当初予算にくらべ19%減となった。
5. 防衛関係費は、2020年度からは微増にとどめているが、6年連続で8兆円を超えている。

No. 20 核兵器禁止条約に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 条約の発効は、2020年12月1日午前0時からである。
2. わが国は、人道的見地から2017年7月に国連で採択されたと同時に署名した。
3. 国連安保理のうち、アメリカだけがまだ署名していない。
4. 2021年1月現在の批准国数は、51か国・地域である。
5. 核兵器禁止条約を管轄する組織を「ICAN」という。

No. 21 直線  $y = \frac{1}{2}x + 1$  上にある点をP、2点A、Bの座標をA(1, -1)、B(5, 2)とする。

△PABの面積が6となるような第1象限にある点Pのx座標の値として正しいものはどれか。

1. 23
2. 24
3. 25
4. 26
5. 27

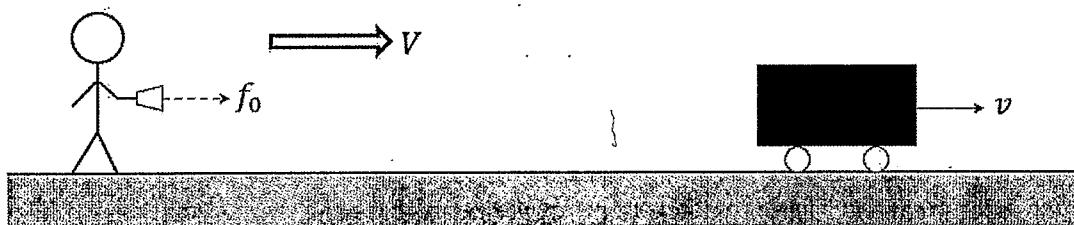
No. 22 x, yを整数とするとき、 $2xy + 4x - 3y - 18 = 0$  の式を満たす整数x, yの組の個数として正しいものはどれか。

1. 2組
2. 3組
3. 4組
4. 6組
5. 12組

No. 23  $m$ を実数の定数とするとき、すべての実数 $x$ について不等式  $mx^2 - 2x + (m+2) \leq 0$  が成立するような定数 $m$ の値の範囲として正しいものはどれか。

1.  $1-\sqrt{2} \leq m \leq -1+\sqrt{2}$
2.  $1-\sqrt{2} \leq m \leq 0$
3.  $m \leq 1-\sqrt{2}$
4.  $m \leq -1+\sqrt{2}$
5.  $m \leq -1-\sqrt{2}$

No. 24 図のように、観測者から速さ $v$ [m/s]で遠ざかる車に向けて、静止している観測者が振動数 $f_0$ [Hz]の音波を出した。車から反射してきて、静止している観測者が聞く音波の振動数を $f_1$ [Hz]とする。音速を $V$ [m/s]として振動数の差 $\Delta f (= f_0 - f_1)$  [Hz]は、 $v$ 、 $f_0$ 、 $V$ を用いてどのように表されるか。



1.  $\frac{V-v}{V} f_0$

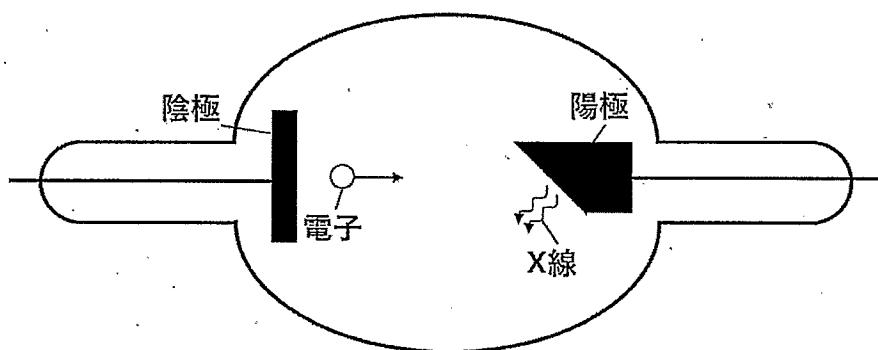
2.  $\frac{2v}{V-v} f_0$

3.  $\frac{2V}{V-v} f_0$

4.  $\frac{2v}{V+v} f_0$

5.  $\frac{2V}{V+v} f_0$

No. 25 下図のような真空状態にあるX線管内で、電子の加速電圧を30.0[kV]にしたときに得られるX線の最短波長[m]として近い値はいくらか。ただし、電気素量は $1.6 \times 10^{-19} [C]$ 、プランク定数は $6.6 \times 10^{-34} [J \cdot s]$ 、真空中の光の速さは $3.0 \times 10^8 [m/s]$ とする。



1.  $1.2 \times 10^{-65}$
2.  $4.1 \times 10^{-19}$
3.  $4.1 \times 10^{-11}$
4.  $3.7 \times 10^{-2}$
5.  $1.1 \times 10^{-48}$

No. 26 物質中の電子に関する記述として、妥当なものはどれか。

1. 硝素原子と硫黄原子は不対電子の数が等しい。
2. ホウ素原子とケイ素原子は最外殻電子の数が等しい。
3. リチウムイオンとフッ素イオンは電子数が等しい。
4. メタン分子と硫化水素分子は共有電子対の数が等しい。
5. 水分子と窒素分子は非共有電子対の数が等しい。

No. 27 酸化還元に関する記述として、妥当なものは次のうちどれか。

1. 亜鉛板を硫酸銅(II)の水溶液に浸すと硫酸銅(II)の銅原子が酸化される。
2. 過酸化水素の水溶液と硫化水素の水溶液を反応させると、硫化水素の硫黄原子が還元される。
3. 過マンガン酸カリウムの水溶液とヨウ化カリウムの水溶液を反応させると、マンガン原子の酸化数が+7から+2に変化する。
4. 鉛の板と酸化鉛(IV)の板を希硫酸に浸して導線で結ぶと、酸化鉛(IV)の鉛原子の酸化数は+4から0に変化する。
5. 銅の板を濃塩酸に入れると塩素、濃硝酸に入れると二酸化窒素、熱濃硫酸に入れると二酸化硫黄が生じる。

No. 28 ヒトの体液と循環に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 血管を流れる血液は、液体成分である血しょうと有形成分である血球に分けられる。血球は、赤血球、白血球、血小板の3つに大別される。
2. 赤血球は免疫にはたらく細胞で、白血球は酸素運搬にはたらく細胞である。また、血小板は血液凝固に関係している。
3. ヒトの循環系は、血管系とリンパ系からなる。血管系は動脈と静脈からなり、リンパ系はリンパ管と毛細血管からなる。
4. ヒトの血管系では、静脈を流れて心臓へもどった血液は、肺静脈を通って肺に運ばれ、肺で二酸化炭素を放出するとともに、体外から取り入れた酸素を受け取る。
5. ヒトの場合、からだの各部のリンパ管はしだいに集まり、心臓で血管系に合流する。リンパ管のところどころにはリンパ節とよばれる膨らみがある。

No. 29 大気に関する以下の記述の、空欄A～Dに当てはまる語句の組合せとして、妥当なものはどれか。

北半球では、偏西風北側の冷たい大気と、南側の暖かい大気の温度差が大きくなると、その差を埋めようとして、偏西風が南側に大きく波うつ。すると、南側の暖気が北へ、北側の寒気が南へ吹き込み、Aが発生する。Aは、寒気と暖気が接するところで発生し、通常、前線を伴う。Bの中心よりも東では、南からの暖気が寒気の上にはい上がり、Cが形成される。また、中心よりも西では、北からの寒気が暖気の下にもぐり込み、Dが形成される。

	A	B	C	D
1.	熱帯低気圧	高気圧	停滞前線	寒冷前線
2.	熱帯低気圧	低気圧	停滞前線	閉塞前線
3.	温帯低気圧	高気圧	温暖前線	寒冷前線
4.	温帯低気圧	低気圧	温暖前線	寒冷前線
5.	温帯低気圧	低気圧	温暖前線	閉塞前線

No. 30 地震に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

1. 震源とは、断層面上で破壊が始まった点のことである。
2. ある地震でそれを起こした断層のことを、地震断層という。
3. 地震の規模を表す数値として、震度が用いられ、記号Mで示される。
4. 地震の最初にはS波による小さな揺れが観測される。この揺れを主要動という。
5. 深さ100kmよりも深いところで発生している地震を異常震域という。

No. 31 次の英文を和訳した場合、最も妥当なものはどれか。

1. The police are looking into the case.

警官は、その箱を見ている。

2. The concert had already begun when we arrived at the hall.

私たちがホールに着いた時、ちょうどコンサートが始まった。

3. I'm seeing Bill tonight.

私は今夜ビルに会います。

4. Anyone can make mistakes.

誰でも間違いを犯すことができる。

5. Would you mind opening the window?

窓を開けても構いませんか？

No. 32 次の和文を英訳した場合、最も妥当なものはどれか。

1. 誰がこの絵を描いたのですか。

Who did paint this picture?

2. そんなにうるさくするな！

Not be so noisy!

3. 彼らは速く走れるよね。

They can run fast, aren't they?

4. 雨が降るだろう。

It's going to rain.

5. あなたはなんて親切なんでしょう！

What kind you are!

No. 33 次の和文の意味になるように（　）内の語を並べ替えたとき、（　）内で3番目と5番目にくる語の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

風がとても強かったので、私たちは外出することができなかつた。

The wind ( we / so / couldn't / strong / that / was ) go outside.

3番目 5番目

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. so     | couldn't |
| 2. so     | that     |
| 3. so     | we       |
| 4. strong | couldn't |
| 5. strong | we       |

No. 34 次の英文の組合せのうち、2文の意味がほぼ同じものはどれか。

1. I did not realize how ill she was until I visited her.

It was not until I visited her that I realized how ill she was.

2. None of my friends like him.

All of my friends don't like him.

3. It is pleasant to talk with her.

I'm pleasant to talk with her.

4. We had a few sunny days last week.

We had many sunny days last week.

5. You must have taken the wrong train.

You should have taken the wrong train.

No. 35 次の下線部の語の同意の書き換えとして、（　）内の語が誤っているものはどれか。

1. My computer needs fixing. ( repairing )

2. Which do you prefer, Chinese or Italian food? ( buy )

3. Please amend me if I'm wrong. ( correct )

4. We have to utilize the sun as an energy source. ( use )

5. He has consumed most of his savings on traveling. ( spent )

No. 36 次のうち、正しい英文として成立しているものはどれか。

1. How many times have you gone to Germany?
2. They walked hand in hand.
3. The exciting fans jumped into the field.
4. Her family are a very big one.
5. I didn't mean hurting her feelings by saying so.

No. 37 次の英文の（　）内に入る共通の語として、最も妥当なものはどれか。

A : How about having dinner (　) Christmas Eve?

B : He is concentrating (　) his experiment.

C : He wrote an essay (　) modern pop music.

D : The house is (　) fire.

E : I usually go to school (　) foot.

1. at
2. by
3. in
4. of
5. on

No. 38 次の会話文のうち、Aの問い合わせに対するBの返答として、適切でないものはどれか。

1. A: Oh, by the way, how's your grandmother?  
B: She's eighty three.
2. A: Are you ready?  
B: Wait a minute.
3. A: Do you walk to school?  
B: Yes, it takes only 10 minutes from my home.
4. A: Could you watch my suitcase?  
B: No problem.
5. A: What's the cheapest way to get there?  
B: By bus, I think.

No. 39 次の英文（メール）の内容に合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

To: Bright Home Electronics

From: Evelyn Harris

Subject: Buzzing Speakers

Date: November 3

Hello,

I bought a pair of Graf stereo speakers at your store on October 1. They produced a wonderful sound at first, and I liked them very much. But just a few days ago, on October 31, they began making a buzzing sound. I have tried using them with different radios, my computer and other devices, but the buzzing sound is always there. Your store offers a 30-day return policy. The problem began exactly 30 days after I had bought the speakers. Can I still exchange them for another new pair or get my money back?

Thank you in advance for your help in this matter.

Evelyn Harris

1. 購入したコンピューターが故障したが保証期限内なので製品の交換を依頼している。
2. 購入したコンピューターの保証期限が切れているが交換、返金が可能か確認している。
3. 購入したスピーカーの保証期限が有効か、交換、返金が可能か確認している。
4. 購入したスピーカーが故障したので新しいスピーカーを送ってほしいと伝えている。
5. 購入したスピーカーがラジオでは使えるが他の製品では使えない理由を尋ねている。

No. 40 次の英文の内容に合致するものとして、最も妥当なもののはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

「the japantimes *alpha* 2019年9月27日号」

1. 衛星探査機によりK2-18 b の表面上に液体の水の存在が確認された。
2. 衛星探査機によりK2-18 b に存在する生命体が確認された。
3. K2-18 b は水が固体の状態で存在できる距離で主星の周りを移動している。
4. 水の存在が確認されたK2-18 b には我々の知る生命体が存在する可能性がある。
5. 水の存在が確認されたK2-18 b は地球と質量、体積ともに似通っている。

## [そ の 2]

No. 1 次の文章の内容として最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(柄谷行人『憲法の無意識』)

1. マルセル・モースは贈与された物にはハウ（精霊）が宿っていると考え、未開社会の原理を互酬交換に見いだしたが、批判を受け「所有権」という観点で現実的な説明に改めた。

2. 未開社会では、「所有権」をハウ（精靈）と考えているため、刑罰などは不要であり、法という概念は成立しない。
3. ハウ（精靈）としての「所有権」を観念する共同体では、捷を強制する呪力が働くので犯罪は存在しない。
4. ハウ（精靈）という呪力を信じる共同体では、暴力と紙一重である権力というものは存在しない。
5. 贈与しなければならない、贈与を受けとらなければならぬ、贈与にお返ししなければならないという三つの捷を強制する力は「所有権」としてのハウ（精靈）である。

No. 2 次の文章の内容として最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(ベノワ・B・マンデルブロ／リチャード・L・ハドソン『禁断の市場』)

1. 工学、物理学、経済学の分野では高次元を想定すると便利なため、1次元や2次元という低次元は扱っていない。
2. 観察の方法によって次元は変わってしまうので、自然界の複雑な構造を次元を用いて解明しようとしても正解はでない。
3. トポロジーの視点で見れば、キュウリもミカンも同じであるが、ユークリッド幾何学の視点に基づくとスケールが違うので、観測できなくなる。
4. ユークリッド幾何学の視点に基づいて、毛玉の次元を考えてみると、対象となるものを何にするかによって観測のスケールが異なり、次元も変わってくる。
5. 次元は整数値に限定される理由もないで、非整数の値を取ってみると、古代から使われている次元の概念を使用せずに、新しい観察ができるようになる。

No. 3 次の文章の内容として最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(大澤真幸『不可能性の時代』)

1. リスク社会の対応においては、美德は中庸のうちにあるという古代ギリシア以来の倫理の基本を否定しなくてはならない。
2. リスク社会では、もはや民主主義は機能せず、多数派が支持する意見は、正義や真理を最も近似しているものとして採用されることはない。
3. 環境問題に対して確率論を使うと、期待値が中間的な値になり、そのような選択をすると無意味な結果を招いてしまうため、リスク社会では確率論は採用されていない。
4. 美徳は中庸のうちにあるとする古代ギリシア以来の倫理観も 多数派が支持する意見こそ真理とする民主主義の価値観も、いまやリスクを増幅させることしかできない。
5. 地球温暖化を避けるべく、石油の使用を制限すべきだが、確率論を採用する民主主義社会

では、多數派の見解が集中する平均・中間の案を選択してしまう。

No. 4 次の文章の内容として最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(五木寛之『他力』)

1. 中世の時代は、知的活動、物を考えることによって人間は人間だという全的人間中心の考え方方が主流であった。
2. デカルト的に思惟することで、人間の存在を肯定的に捉え、人間は自らの存在そのものを大事にすることができる。
3. 脳死によって、普遍的な意味での人間は死んだとしても、かけがえのない世界の中のただ

ひとりの特定の個人としては、まだ死んでいないと考えられる。

4. 免疫学は、人のアイデンティティは免疫が自己を確立することによって生まれることを証明し、注目を集めた。

5. 脳死の状態でも体の中の免疫では働きは続いているため、人間の感情は生き続けている。

No. 5 次の文章中の空欄に当てはまる文として、最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(見田宗介『社会学入門』)

1. 自明性の罠からの解放
2. 思い込みの謀略
3. 自己認識の向上
4. 自己認識と他者理解
5. あたりまえの本質

No. 6 次の文章の空欄AからDに入る語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(小川仁志『はじめての政治哲学』)

A	B	C	D
1. 誇張	オルターナティヴ	硬直的	内在的
2. 矮小化	オルターナティヴ	普遍的	対極的
3. 誇張	アイデンティティ	普遍的	内在的
4. 誇張	アイデンティティ	硬直的	対極的
5. 矮小化	アイデンティティ	硬直的	内在的

No. 7 次のA～Fの文を並べ替えて意味の通る文章にするとき、その順序として最も妥当なのはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(白井恭弘『ことばの力学』)

1. B-D-C-A-F-E
2. B-D-F-E-C-A
3. B-A-C-D-E-F
4. A-B-E-F-D-C
5. A-B-F-E-C-D

No. 8 次の文章の内容に合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

八十余り三歳の春秋、いたづらにて過ぎぬることを思へば、いと悲しく、たまたま人と生れたる思ひ出に、憂き世の形見にすばかりのことなくてやみなむ悲しさに、髪を剃り衣を染めて、わづかに姿ばかりは道に入りぬれど、心はただそのかみに変ることなし。

歳月の積りに添へて、いよいよ昔は忘れがたく、古りにし人は恋しきままに、人知れぬ忍び音のみ泣かれて、苔の袂も乾く世なき慰めには、花籠を臂に掛けて、朝ごとに露を払い一つ、野辺の叢にまじりて花を摘みつつ、仏に奉るわざをのみして、あまた年経ぬれば、いよいよ頭の雪積り、面の波も疊みて、いとど見ま憂くなり行く鏡の影も、我ながらうとましければ、人に見えむこともいとど慎ましければ、道のままに花を摘みつつ、東山わたりをとかくかづらひありくほどに、やうやう日も暮れがたになり、たち帰るべき住処も遙ければ、いづくにても行きとまらむ所に寄りなむ、と思ひて、「三界無安猶如火宅」と口誦みて歩み行くほどに、最勝光院の大門開きたり。

(『無名草子』)

1. 83歳という歳になるまで、苦難続きの人生であったことが悲しく、たまたま出会った人の思い出だけを形見としている。
2. 髪を剃り衣も黒染めにし、ようやく仏道に入ったので、心はやっと安らぎを得ることができた。
3. 年月の経過につれて、昔のことは忘れがたく、つい人知れず忍び泣きをしているので、袂が乾くことがない。
4. 露を払い野辺の草むらに分け入って花を摘むときだけ、体の御心にふれたようで、慰めになる。
5. 人目につかぬよう花を摘んで、東山のあたりをあちこち歩いていたら、とうとう迷ってしまい、途方に暮れてしまった。

No. 9 次の文章の内容に合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

先づ頃、雲林院<sup>\*1</sup>の菩提講<sup>\*2</sup>に詣でて侍りしかば、例人よりはこよなう年老い、うたてげなる翁二人、嫗といきあひて、同じ所に居ぬめり。あはれに、同じやうなるもののさまかなと見はべりしに、これらうち笑ひ、見かはしていふやう、

(世継) 「年頃、昔の人に対面して、いかで世の中の見聞くことをも聞えあはせむ、このただいまの入道殿下<sup>\*3</sup>の御有様をも申しあはせばやと思ふに、あはれにうれしくも会ひまうしたるかな。今ぞ心やすく黄泉路もまかるべき。おぼしきこといはぬは、げにぞ腹ふくるる心地しける。かかればこそ、昔の人はものいはまほしくなれば、穴を掘りてはいひ入れはべりけめとおぼえはべり。かへすがへすうれしく対面したるかな。さてもいくつにかなりたまひぬる」といへば、いま一人の翁、

(繁樹) 「いくつといふこと、さらに覚えはべらず。ただし、おのれは、故太政大臣貞信公<sup>\*4</sup>の、藏人少将<sup>\*5</sup>と申しし折の小舎人童、大犬丸ぞかし。ぬしは、その御時の母後の宮の御方の召使、高名の大宅世継とぞいひはべりしかな。されば、ぬしの御年ば、おのれにはこよなくまさりたまへらむかし。みづからが小童にてありし時、ぬしは二十五六ばかりの男にてこそはいませしか」

といふめれば、世継、

「しかしか、さ侍りしことなり。さてもぬしの御名はいかにぞや」

といふめれば、

(繁樹) 「太政大臣殿にて元服つかまつりし時、(忠平) 「きむぢが姓はなにぞ」と仰せられしかば、(大犬丸) 「夏山となむ申す」と申ししを、やがて、繁樹となむつけさせたまへりし」などといふに、いとあさましうなりぬ。

\*1 雲林院…山城国愛宕郡(今の京都市左京区)紫野にあった寺。

\*2 菩提講…極楽往生を求めるために、法華経を講説する法会。

\*3 入道殿下…藤原道長。

\*4 故太政大臣貞信公…藤原忠平。「貞信公」は<sup>おくりな</sup>諡。死後におくる称号。

\*5 藏人少将…近衛少将で、藏人を兼ねた人。

(『大鏡』)

1. 先だって、普通の人よりひどく年を取って、異様な感じに見える世継と繁樹と者女と4人で雲林院の菩提講に参詣した。
2. 老人のうち一人は、入道殿下の現在のご様子について話ができる人に出会え、望みが叶ったと喜んでいる。
3. 老人のうちの一人である世継に年齢を聞かれた、もう一人の老人である繁樹は、自分のことを覚えていない世継に対して不満を感じた。
4. 夏山繁樹は、宇田天皇の皇太后宮様の召使であった大宅世継よりも25、6歳ほど年が上で

あつたことがわかつた。

5. 元服式の折、太政大臣に夏山繁樹という名前を付けていただいたが、繁樹はその名前が卑しく感じられ、好ましく思っていない。

No. 10 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なのはどれか。

徙<sub>ラ</sub>其<sub>ノ</sub>劍<sub>ヲ</sub>水<sub>ニ</sub>所<sub>ナリト</sub>於<sub>楚</sub>  
以<sub>テ</sub>國<sub>ヲ</sub>若<sub>レ</sub>求<sub>ム</sub>徙<sub>リテ</sub>水<sub>ニ</sub>人<sub>ひど</sub>  
此<sub>ヲ</sub>与<sub>レ</sub>此<sub>ノ</sub>之<sub>ヲ</sub>墜<sub>おチシ</sub>遽<sub>にはかニ</sub>有<sub>リ</sub>  
為<sub>サントスルハ</sub>此<sub>これ</sub>不<sub>舟</sub>一<sub>レ</sub>刻<sub>ミテ</sub>涉<sub>ル</sub>  
治<sub>ラ</sub>同<sub>ジ</sub>亦<sub>タ</sub>已<sub>すでニ</sub>舟<sub>ニ</sub>其<sub>ノ</sub>江<sub>ヲ</sub>  
豈<sub>ニ</sub>時<sub>ハ</sub>惑<sub>ヒナラ</sub>行<sub>ケリ</sub>止<sub>マル</sub>舟<sub>ニ</sub>者<sub>。</sub>  
不<sub>レ</sub>已<sub>ニ</sub>乎<sub>。</sub>矣<sub>。</sub>從<sub>リ</sub>曰<sub>ク</sub>其<sub>ノ</sub>  
難<sub>かたカラ</sub>徙<sub>うつヒリ</sub>以<sub>テ</sub>而<sub>レドモ</sub>其<sub>ノ</sub>一<sub>レ</sub>劍<sub>。</sub>  
哉<sub>。</sub>矣<sub>。</sub>此<sub>ノ</sub>劍<sub>ハ</sub>所<sub>ノ</sub>是<sub>レ</sub>自<sub>ニ</sub>  
而<sub>レドモ</sub>故<sub>ニ</sub>不<sub>レ</sub>刻<sub>ミシ</sub>吾<sub>ガ</sub>舟<sub>中</sub>  
法<sub>ハ</sub>法<sub>ヲ</sub>行<sub>カ</sub>者<sub>。</sub>劍<sub>。</sub>劍<sub>。</sub>  
不<sub>レ</sub>為<sub>キムルハ</sub>求<sub>ムルコト</sub>入<sub>リテ</sub>之<sub>ニ</sub>墜<sub>お</sub>

(「呂氏春秋」)

1. 楚の国の人気が長江を舟で渡ろうとしていたところ、あやまって舟から剣を川に落としてしまい、慌てて川に飛び込んだ。
2. 楚の国の人気が長江を舟で渡ろうとしたところ、剣を川に落とした者がいたので、後で戻つて拾いに行けるように、その落とした場所に印をつけた。
3. 舟が向こう岸に着いたので、舟につけておいた印のところから川に入って剣を見つけることができた。
4. 剣を落とした場所より舟は進んで、元の場所にいないように、時代の流れが進んでいるのに、以前のままの法律で国を治めるのは難しい。
5. 剑を探すならば、落とした位置に戻って探さなければならないように、国を治めるには昔に立ち返って、古法に則って国を治めるべきである。

No. 11 次の式の計算結果として、正しいのはどれか。

$$\frac{2}{1 \times 3} + \frac{2}{3 \times 5} + \frac{2}{5 \times 7} + \frac{2}{7 \times 9} + \dots + \frac{2}{193 \times 195} + \frac{2}{195 \times 197} + \frac{2}{197 \times 199} = \boxed{\quad}$$

1.  $\frac{99}{398}$

2.  $\frac{99}{199}$

3.  $\frac{395}{398}$

4.  $\frac{198}{199}$

5.  $\frac{397}{398}$

No. 12 下図のように、一定の規則に従って数が並べられている。このとき、195段目に並んでいる数の総和と、105段目に並んでいる数の総和との差として、正しいのはどれか。

- 1. 26,400
- 2. 27,000
- 3. 27,600
- 4. 28,200
- 5. 28,800

1段目				1			
2段目			1	2	1		
3段目		1	2	3	2	1	
4段目	1	2	3	4	3	2	1

No. 13 3種類の商品A、B、Cがあり、A 5個、B 8個、C 10個の定価が等しくなっている。ある日、A、B、Cの商品をそれぞれ400円引きで販売したところ、A 4個、B 7個の価格が等しくなった。この日のC 1個の価格として、正しいのはどれか。

1. 1,000円
2. 1,200円
3. 1,400円
4. 1,600円
5. 1,800円

No. 14 P、Q 2地点間の距離は4,800mあり、その途中にR地点がある。AはP地点からQ地点に向かって、BはR地点からP地点に向かって、同時に出発した。2人はP地点から2,240mの地点で出会い、その後、同じ時刻にそれぞれの目的地に到着した。2人はそれぞれ一定の速さで進んだとすると、PR間の距離として、正しいのはどれか。

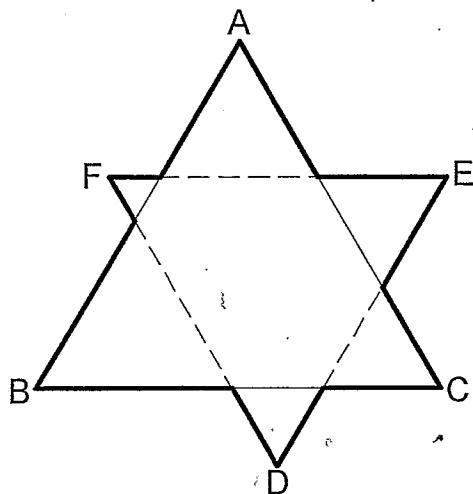
1. 3,600m
2. 3,800m
3. 4,000m
4. 4,200m
5. 4,400m

No. 15 Aの容器には12%の食塩水が600g、Bの容器には4%の食塩水が400g入っている。今、A、B 2つの容器から同量の食塩水を取り出し、それぞれ他方の容器に入れたところ、2つの容器内の食塩水の濃度が等しくなった。このとき、A、Bそれぞれから取り出した食塩水の量として、正しいのはどれか。

1. 180g
2. 200g
3. 220g
4. 240g
5. 260g

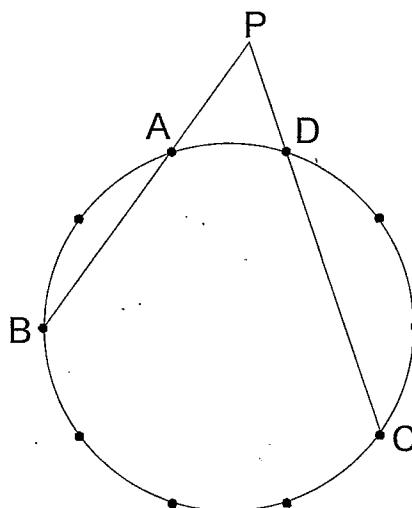
No. 16 図は、1辺の長さ10の正三角形ABCと、1辺の長さ8の正三角形DEFを重ね合わせた図形を示しており、 $AB \parallel DE$ である。この図形の外周の長さ(図の太線部分)として、正しいのはどれか。

1. 32
2. 34
3. 36
4. 38
5. 40



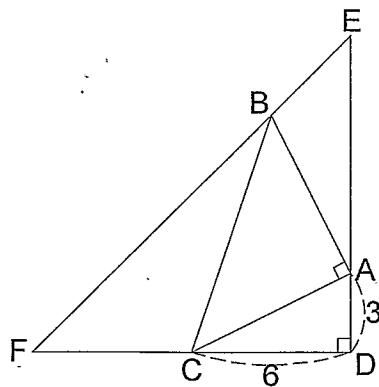
No. 17 図のように、円周を10等分する点がある。点Aと点Bを結ぶ線分をA方向に延長し、点Cと点Dを結ぶ線分をD方向に延長して、両者の交点をPとする。このとき、 $\angle BPC$ の大きさとして、正しいのはどれか。

1.  $52^\circ$
2.  $54^\circ$
3.  $56^\circ$
4.  $58^\circ$
5.  $60^\circ$



No. 18  $\triangle ABC$  と  $\triangle DEF$  はどちらも直角二等辺三角形であり、3点A、B、Cはいずれも $\triangle DEF$ の边上にある。 $AD=3$ 、 $CD=6$ のとき、 $\triangle DEF$ の面積として、正しいのはどれか。

- 1. 48
- 2. 54
- 3. 60
- 4. 66
- 5. 72



No. 19 白、赤、青、黄のカードがそれぞれ4枚ずつあり、各色とも1～4の数字が1つずつ書かれている。各色のカードから1枚ずつ選び、白のカードに書かれた数を千の位、赤のカードに書かれた数を百の位、青のカードに書かれた数を十の位、黄のカードに書かれた数を一の位として、4桁の整数を作る。このとき、4桁の整数が3の倍数となるのは何通りあるか。

- 1. 76通り
- 2. 79通り
- 3. 82通り
- 4. 85通り
- 5. 88通り

白	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="4"/>
赤	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="4"/>
青	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="4"/>
黄	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="4"/>

No. 20 ある工場では、2台の機械A、Bで同一の製品を製造しているが、機械Aでは3%の確率で不良品が発生し、機械Bでは1%の確率で不良品が発生する。機械Aで製造された製品が500個、機械Bで製造された製品が400個入れられているコンテナから、製品を1個取り出したところ、不良品であった。このとき、この不良品が機械Bで製造された製品である確率として、正しいのはどれか。

1.  $\frac{3}{19}$
2.  $\frac{4}{19}$
3.  $\frac{5}{19}$
4.  $\frac{6}{19}$
5.  $\frac{7}{19}$

No. 21 ある企業は、月曜日～金曜日に事業活動を行い、土曜日及び日曜日を休日としている。この企業では、月曜日～金曜日の事業活動日について、出社しての勤務、または在宅での勤務のいずれかを、各従業員が曜日単位で選択することが認められている。これについて、次のア～エのことが分かっているとき、1～5のうちで確実にいえるのはどれか。

ア：月曜日に出社しての勤務を選択している従業員は、全員金曜日も出社しての勤務を選択している。

イ：火曜日に出社しての勤務を選択している従業員は、全員金曜日在宅での勤務を選択している。

ウ：月曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、木曜日も出社しての勤務を選択している者がいる。

エ：火曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、水曜日も出社しての勤務を選択している者がいる。

1. 火曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、月曜日も出社しての勤務を選択している者がいる。
2. 水曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、木曜日在宅での勤務を選択している者がいる。
3. 水曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、金曜日在宅での勤務を選択している者がいる。
4. 金曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、水曜日在宅での勤務を選択している者がいる。
5. 木曜日に出社しての勤務を選択している従業員の中に、月曜日在宅での勤務を選択している者がいる。

No. 22 A～Gの7人が参加して長距離走が行われた。中間点での順位状況について、次のア～エのことがわかっている。

ア：AとCとの順位の差は3であった。

イ：BはEの次に中間点を通過した。

ウ：Gは中間点を4位で通過した。

エ：Bが中間点を通過した後に2人が通過し、その次にDが通過した。

その後、Aは3人を抜いてゴールしたが、これ以外に順位変動はなく、7人全員がゴールした。このとき、次のうちで正しいのはどれか。

1. Aは、中間点を5位で通過した。
2. Bは、中間点を3位で通過した。
3. Cは、4位でゴールした。
4. Dは、中間点とゴールでの順位が変わらなかった。
5. Eは、2位でゴールした。

No. 23 A～Eの5チームが参加して、サッカー大会が行われた。大会は1回戦総当たりのリーグ戦形式で、各試合とも勝ったチームに勝点3（負けたチームは勝点0）、引き分けの場合は両チームに勝点1ずつが与えられる。対戦がすべて終了した段階での、各チームの勝点は表の通りである。このとき、次のうちで正しいのはどれか。

チーム	A	B	C	D	E
勝点	10	9	4	3	1

1. AとBとの対戦では、Bが勝った。
2. AとCとの対戦は、引き分けであった。
3. CとDとの対戦では、Cが勝った。
4. Dの対戦結果は、1勝0分3敗であった。
5. DとEとの対戦は、引き分けであった。

No. 24 大人5人と子ども3人の合計8人が、ボートで川の対岸へ渡ろうとしている。ボートは1艘しかなく、1度に乗れるのは大人1人、または、子ども2人までのいずれかである。大人1人と子ども1人が同時に乗ることはできない。このボートで8人全員が川の対岸へ渡るために、ボートが川を渡らなければならない最少の回数として、正しいのはどれか。ただし、片道を1回と数え、また、子どもを含めて8人ともボートを漕ぐことができる。

1. 19回
2. 21回
3. 23回
4. 25回
5. 27回

No. 25 正十二面体及び正二十面体について、いずれも辺に沿って切り開き、展開図とすることを考える。展開図は、各面とも「少なくとも隣り合う1面と辺で繋がっていなければならぬ」とすると、正十二面体、正二十面体のそれぞれで、何本の辺を切り開けばよいか。

1. 正十二面体=12本、正二十面体=20本
2. 正十二面体=16本、正二十面体=18本
3. 正十二面体=18本、正二十面体=14本
4. 正十二面体=19本、正二十面体=11本
5. 正十二面体=20本、正二十面体=10本

No. 26 次の表は、16か国について、その森林面積及び木材伐採高を示したものである。この表から確実にいえるのはどれか。

森林面積及び木材伐採高

	森林面積		木材伐採高			うち 針葉樹 (千m <sup>3</sup> )
	(千ha)	対国土 面積比 (%)	(千m <sup>3</sup> )	用材	薪炭材	
ロシア	814,931	47.7	236,000	219,569	16,431	186,802
ブラジル	493,538	58.0	281,523	158,081	123,442	47,871
カナダ	347,069	35.1	152,248	150,714	1,534	121,674
アメリカ合衆国	310,095	31.5	438,738	368,189	70,549	290,753
中国	208,321	21.8	343,156	180,237	162,919	94,347
コンゴ民主共和国	152,578	65.1	90,236	4,611	85,625	—
オーストラリア	124,751	16.1	37,030	32,939	4,091	17,605
インドネシア	91,010	47.5	116,320	74,041	42,279	244
ペルー	73,973	57.6	8,246	1,032	7,214	—
インド	70,682	21.5	352,856	49,517	303,339	15,270
メキシコ	66,040	33.6	46,560	7,955	38,605	17,981
アンゴラ	57,856	46.4	6,023	1,250	4,773	—
ザンビア	48,635	64.6	25,725	2,692	23,033	892
タンザニア	46,060	48.6	27,654	2,838	24,816	1,107
スウェーデン	28,073	62.7	73,028	66,028	7,000	64,741
フィンランド	22,218	65.6	68,289	60,530	7,759	54,180
世界計	3,999,134	29.7	3,970,872	2,027,507	1,943,364	1,379,496

1. ロシアの国土面積は、2,000,000千haを超えている。
2. 表に示した国の中で、木材伐採高に占める針葉樹の割合が最も大きいのは、オーストラリアである。
3. カナダの場合、森林面積の世界計に占める割合と、木材伐採高の世界計に占める割合とを比較すると、木材伐採高の世界計に占める割合の方が大きい。
4. 表に示した国の中で、森林面積1ha当たりの木材伐採高が最も大きいのは、中国である。
5. 表に示した国の中で、木材伐採高に占める薪炭材の割合が最も大きいのは、コンゴ民主共和国である。

No. 27 次の表は、8か国における人口1万人当たりの医師数、および人口1万人当たりの病床数を示したものである。この表から確実にいえるのはどれか。

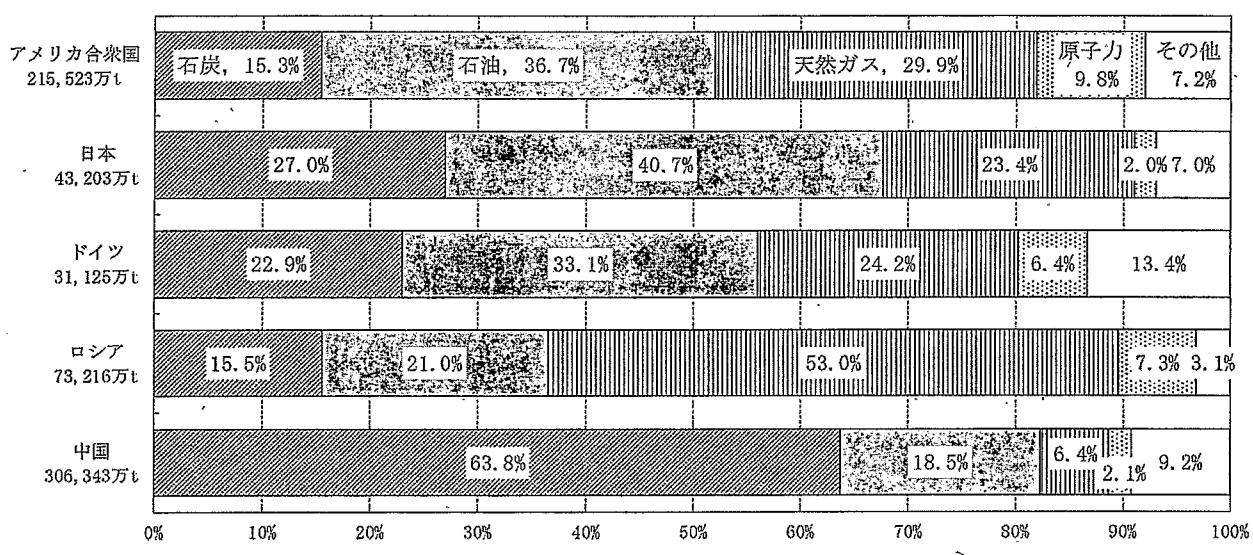
各国の医師数および病床数

	医師数	病床数
オーストリア	51.7	76.5
イスラエル	46.3	30.9
スウェーデン	39.8	25.9
オーストラリア	36.8	37.9
アメリカ合衆国	26.1	29.0
日本	24.1	134.0
韓国	23.6	115.3
中国	19.8	42.0

1. 表に示す8か国の中で、医師1人当たりの病床数が最も少ないのは、日本である。
2. 表に示す8か国の中で、1病床数当たりの医師数が最も少ないのは、アメリカ合衆国である。
3. 表に示す8か国の中で、医師数が最も多いのはオーストリア、病床数が最も多いのは日本である。
4. 表に示す8か国の中で、1病床数当たりの医師数が最も多いのは、スウェーデンである。
5. 表に示す8か国の中で、医師1人当たりの病床数が最も多いのは、オーストリアである。

No. 28 次の図は、5か国における1次エネルギー供給の構成を示したものである。この図から確実にいえるのはどれか。

1次エネルギー供給の構成

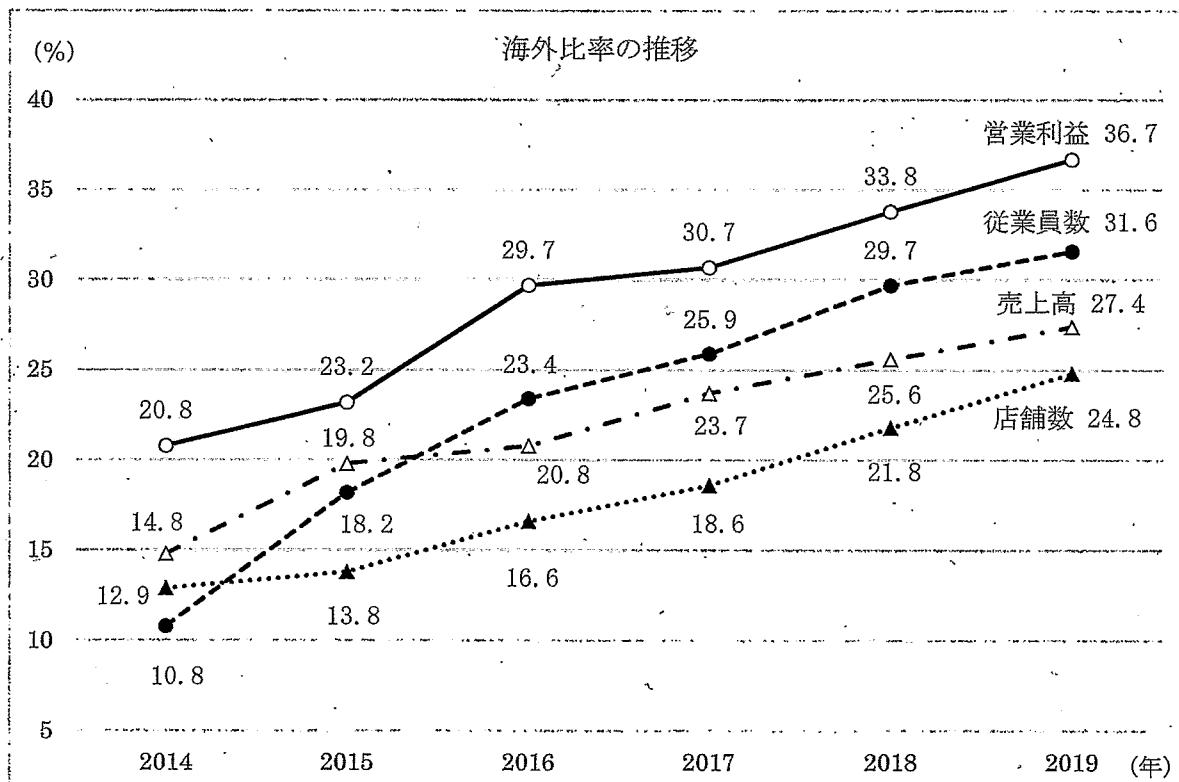


1. 日本における、石炭による1次エネルギー供給量は、約9,600万tである。
2. 図中の5か国の中で、石炭による1次エネルギー供給量が最大なのは中国であり、天然ガスによる1次エネルギー供給量が最大なのはロシアである。
3. アメリカ合衆国における天然ガスによる1次エネルギー供給量は、中国における天然ガスによる1次エネルギー供給量の3倍を超えている。
4. ドイツにおいては、バイオ燃料による1次エネルギー供給量が多いため、他の4か国と比較すると、その他の割合が大きい。
5. 中国における原子力による1次エネルギー供給量は、ドイツにおける原子力による1次エネルギー供給量の約2.8倍である。

No. 29 次の表は、ある小売企業における業績(国内および海外)の推移を示したものであり、図はこの企業の業績に占める海外比率の推移を示したものである。これらの表及び図から、確実にいえるのはどれか。なお、従業員の国内・海外の区別は、国籍ではなく主たる勤務地による。

企業業績の推移

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
売上高 (億円)	9,779	10,184	12,027	13,023	14,518	14,979
営業利益 (億円)	1,429	1,340	1,610	1,767	1,813	2,036
店舗数 (店)	2,472	2,364	2,445	2,492	2,585	2,604
従業員数 (人)	15,671	15,872	17,021	20,638	21,342	22,243



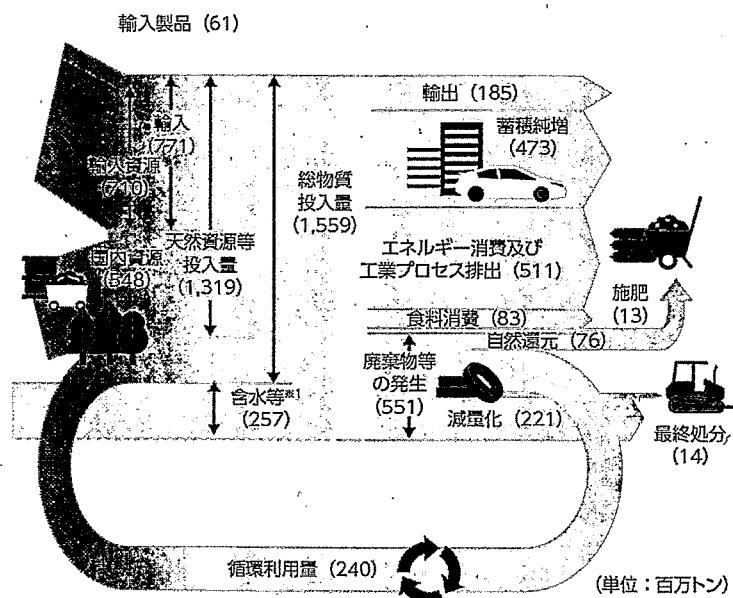
1. この企業における海外での営業利益を見ると、2019年は2014年の2.4倍を超えている。
2. この企業における国内及び海外での利益率(=売上高に占める営業利益の割合)を見ると、2018年は2014年より大きい。
3. 2014年から2019年の間で、この企業における国内の店舗数が最も多いのは、2019年である。
4. 2014年から2019年までのいずれの年においても、1店舗当たりの従業員数は、国内店舗よ

り海外店舗の方が多い。

5. 2019年における海外での売上高は、同年における国内での売上高の約1.9倍である。

No. 30 次の図は、わが国における物質フロー(物の流れ)を示したものである。この図から確実にいえるのはどれか。

わが国の物質フロー 【環境省「環境白書」(2019年版)より】



※1 「含水等」とは、汚泥や家畜のふん尿などの廃棄物に含まれる水のほか、経済活動に伴う土砂等に付随して投入される水分を含む。

1. 廃棄物等の発生に占める、循環利用量の割合は、約46%を超えている。
2. 総物質投入量のうち、廃棄物等の発生となるのは、約34%である。
3. 輸出に占める国内資源の割合は、約31%である。
4. 総物質投入量に占める循環利用量の割合は、13%を超えている。
5. エネルギー消費及び工業プロセス排出が天然資源等投入量に占める割合は、約38%である。